

中間支援活動助成(基本)事業 実績報告

団体名	(認定)コムサロン21	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 前川 裕司
事業名	播磨NPO中間支援センター事業			

< 事業実施実績 >

	相談業務 延べ回数/団体数	ネットワークの構築 ・情報提供 件数	人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回 数	書類作成指導 件数	その他 (調査研究等) 件数
R6実績	17	5	239	3	-
R7計画	15	5	-	-	-
R7実績	14	5	208	1	-

< 効果と成果 >

昨年度と比較して個別相談件数は増加した。相談内容としては、NPO法人設立に関する起業相談が多い一方で、「NPO法人は収益を上げてはならない」といった誤解を持つ相談者も依然として多く、法人設立前の制度説明の重要性が改めて認識された。

また、後継者不在や代表者の高齢化・活動困難を理由とした法人解散に関する相談も増加しており、残余財産の処分方法等に関する相談対応の必要性が高まっている。

実際に、書類作成支援を経て法人化に至った団体もあり、一定の支援効果が認められる。

播磨地域活動NPOネットワーク連絡会については、参加しやすさを考慮しオンラインで開催したが、参加団体数は例年と大きな差はなかった。参加団体間の情報共有は図られたものの、新たなネットワークの創出には至らなかった。

そのため、会議において課題分析及び意見交換を行い、次年度は運営方法を見直し、団体間の連携強化を図る方針とした。

< 今後の展望 >

個別相談件数については、年間20件程度までの増加を目標とする。現在はNPO法人の設立及び運営に関する相談が中心であり、主に理事長が対応しているが、今後は会計・経理分野の相談ニーズの増加も見込まれるため、対応体制の強化を図る。

また、連絡会については現在2か月に1回の開催としているが、姫路市市民活動推進課と連携し、市が実施する交流会やボランティア体験事業等を活用した情報発信を行うことで、新たな参加者の掘り起こしと個別相談への誘導を進める。

これにより、地域活動団体の支援強化とネットワークの拡充を図る。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
中間支援活動助成金	500,000
自主財源等	4,546
合 計	504,546

(支出)

区分	項目	金額(円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	人件費	190,000	190,000
	旅費交通費	3,840	1,920
	謝金	66,275	66,275
	その他(広告宣伝費等)	109,688	109,688
	小計	369,803	367,883
間接経費(一般管理費)		134,743	132,117
合計		504,546	500,000